

Win Data Logger for AD-5324 / 5325 Ver. 2.00

Windows データロガー用データ通信ソフトウェア
(Windows 7 / 8.1 / 10 用)

取扱説明書

AND 株式会社 **エー・アンド・データ**

ご注意

- (1) 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
- (4) 弊社では、本機の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求については、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

© 2006 株式会社エー・アンド・デイ

株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行うことはできません。

本書に記載されている商品名および社名は、日本国内または他の国における各社の商標または登録商標です。

目次

1. 概要	4
2. ソフトウェア使用許諾契約	4
3. 表記上の規則	4
4. 準備するもの	5
5. 印刷についての制限事項	5
6. Win Data Logger のインストール	6
6.1. Windows 高速スタートアップの再設定	12
7. 専用 USB 通信ケーブルドライバのインストール	15
8. 通信準備	17
9. Win Data Logger の起動と設定確認	18
9.1. Win Data Logger の起動	18
9.2. COM ポートの設定確認	20
10. 画面の説明	22
10.1. グラフ表示エリア	23
10.2. カーソル位置表示エリア	24
10.3. ダウンロードエリア	24
10.4. データ表示範囲設定エリア	25
10.5. メッセージ表示エリア	25
10.6. ファイルボタン	26
10.7. 保存ボタン	28
10.8. COM 設定ボタン	29
10.9. ロガー設定ボタン	30
10.10. データ検索ボタン	34
10.11. データ分析ボタン	36
10.12. 印刷ボタン	38
10.13. グループボタン	42
11. Win Data Logger のアンインストール	44

1. 概要

Win Data Logger は、エー・アンド・デイ製データロガーの計測データを転送するためのデータ通信ソフトウェアです。

注意：

- Win Data Logger をインストールする前に、万が一に備えて PC の重要なデータをバックアップしてください。
- PC 本体や Win Data Logger 以外のソフトウェアについては、各メーカーにお問い合わせください。
- 改良のため、予告なしに変更する場合があります。

2. ソフトウェア使用許諾契約

- Win Data Logger を弊社に無断で複製することは禁じます。
- Win Data Logger は、予告なく仕様を変更することがあります。
- Win Data Logger の著作権は、株式会社エー・アンド・デイ（以下、弊社）にあります。
- Win Data Logger は、弊社製データロガーから PC へのデータ転送に使用します。その他の目的では使用しないでください。
- Win Data Logger は、データロガーと接続する PC のハードディスクまたはその他記憶装置に限り、インストールして使用できます。
- 弊社は Win Data Logger の欠陥により発生する直接、間接、特別または必然的な損害について、仮に当該損害が発生する可能性がある場合でも、一切の責任を負いません。また、第三者からなされる権利の主張に対する責任も負いません。同時にソフトウェアやデータの損失の責任を一切負いません。

3. 表記上の規則

本書では、次の表記上の規則があります。

- 画面のボタン以外の名称は、**[]** を使用して表記します。
[保存] 画面、[ファイル名]
- 画面のボタンの名称は、**【 】** を使用して表記します。
【OK】、【Cancel】

4. 準備するもの

□ データロガー本体

□ PC

OS	:	Microsoft Windows 7 / 8.1 / 10（日本語版）。
CPU	:	Pentium 以上の CPU 搭載の機種。
RAM	:	256MB 以上のメモリを推奨。
ハードディスク	:	400MB 以上の空きが必要。
CRT	:	解像度 640×480 以上のディスプレイを推奨。
COM ポート	:	USB ポート（USB 2.0 以上）
その他	:	シリアルポートに空きがあること。 マウスまたはそれに代わるポインティングデバイスが使用可能なこと。

□ ケーブル

専用 USB 通信ケーブル（AX-KO4141）

5. 印刷についての制限事項

Windows 8.1 / 10 では、【印刷】をクリックして印刷を行うことはできません。
測定データはテキストファイル形式にて保存し、Excel などで読み込んで印刷してください。
印刷については、P.38 の「10.12 印刷ボタン」を参照してください。

6. Win Data Logger のインストール

Win Data Logger を PC にインストールします。

注意：

- インストール作業中に停電したり、PC の電源を切ったりするとハードディスクの内容が破壊される可能性があります。
- インストールは、管理者権限のあるアカウントでログインしてから行ってください。なお、アカウント名に全角文字が含まれていると、インストールが出来ない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- インストール時に表示される画面は、お使いの PC の OS や設定によっては表示が異なる場合があります。

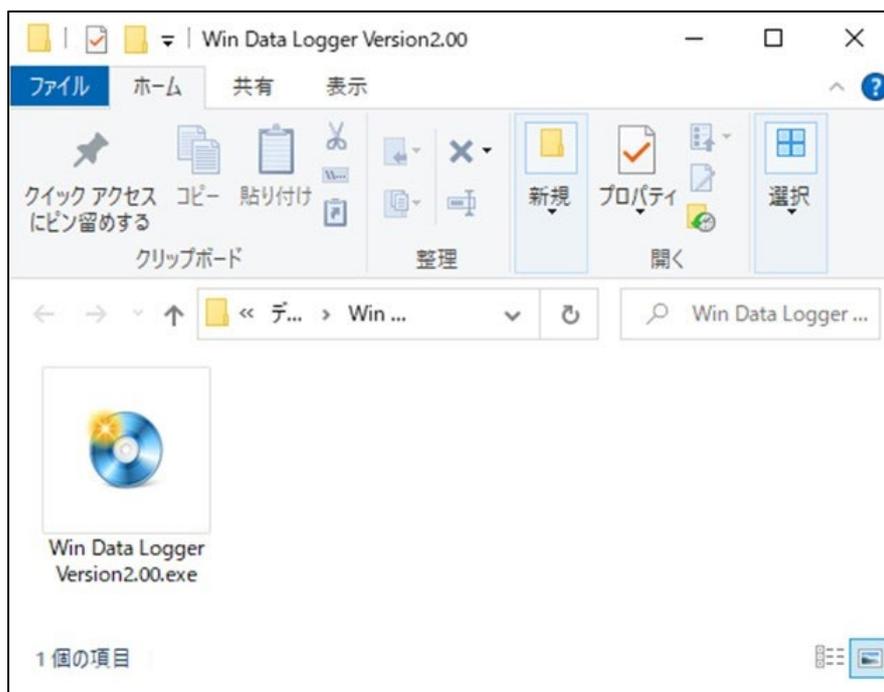
手順1： 動作環境を満たしていることを確認して PC を起動します。

手順2： 弊社ホームページ <https://www.aandd.co.jp/>より Win Data Logger Version2.00.zip をダウンロードします。

手順3： 全てのアプリケーションを終了します。

注意：他のアプリケーションおよび常駐プログラムが動作していると、正常にインストールできない場合があります。インストールするときには、必ずほかのアプリケーションおよび常駐プログラムを終了してください。

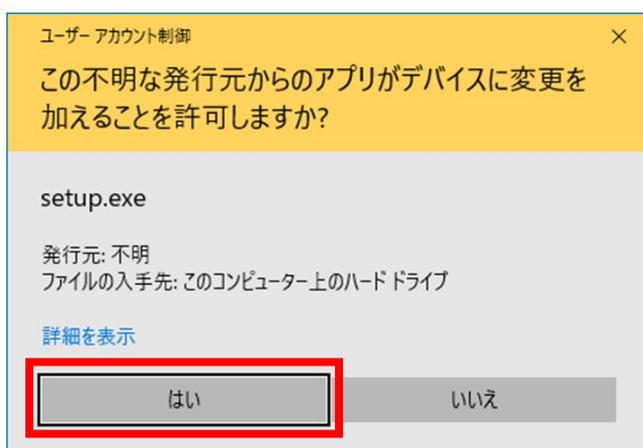
手順4： インストール CD 内の Win Data Logger Version2.00.zip を解凍してフォルダを開き、Win Data Logger Version2.00.exe をダブルクリックします。



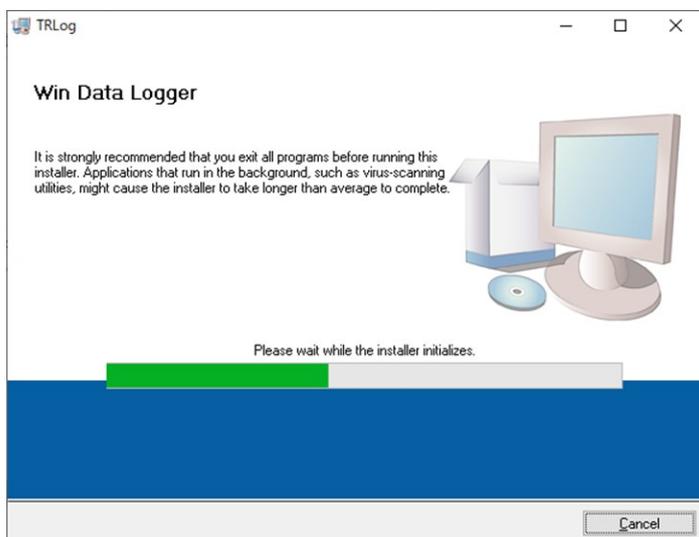
手順5 : [Win Data Logger Setup Menu] 画面で [インストール] をクリックします。



手順6 : 次の画面が表示された場合は、【はい】をクリックします。

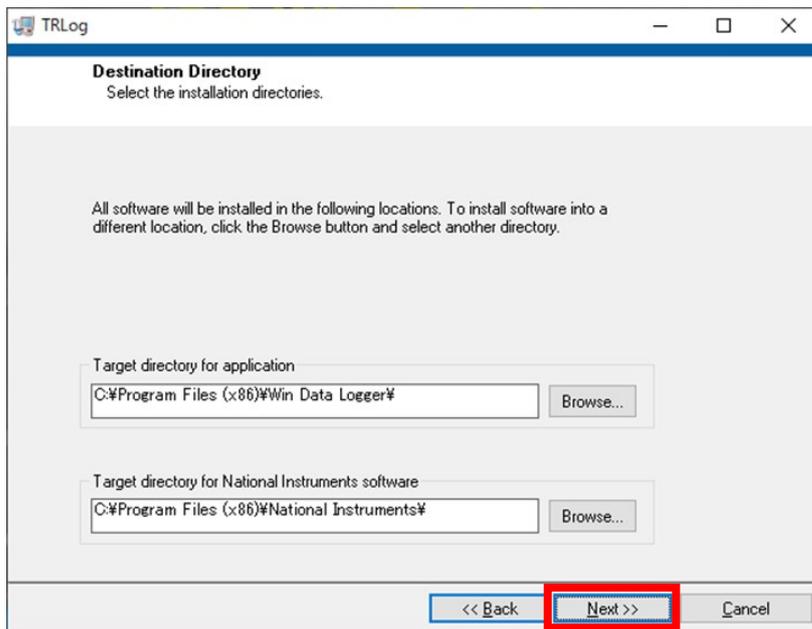


インストールファイルを読み込みます。しばらくお待ちください。



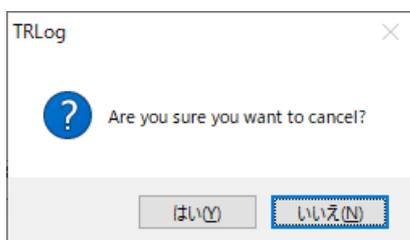
手順7： 画面の内容を確認して、【Next >>】をクリックします。

注意： ソフトウェアのインストール先を変更したい場合は、【Next >>】をクリックする前に【Browse...】をクリックして、インストール先を指定してください。



ソフトウェアのインストールを中止する場合は、【Cancel】をクリックします。

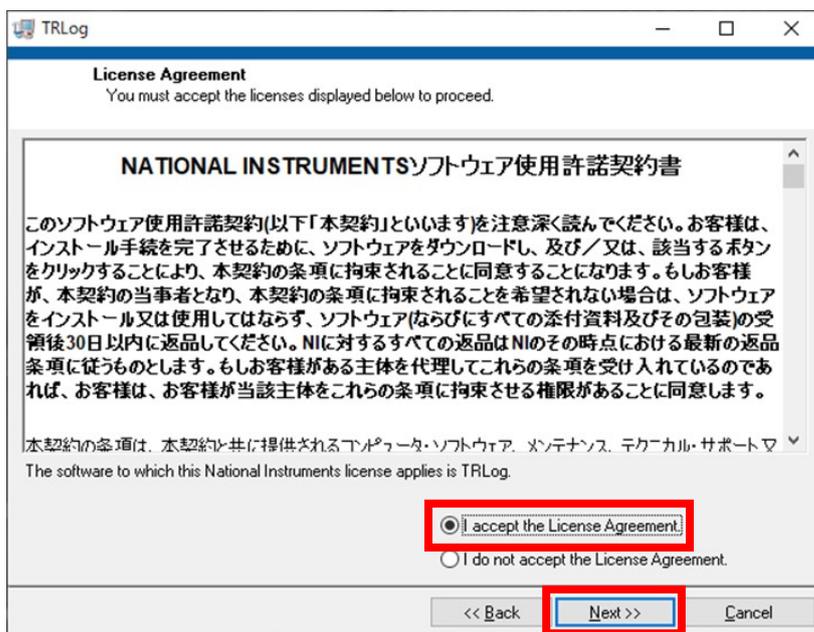
【Cancel】をクリックすると、次の画面が表示されます。



【はい】をクリックすると、インストールを中止します。

【いいえ】をクリックすると、インストール画面に戻ります。

手順8：画面にソフトウェア使用許諾契約書が表示されますので、内容を確認して同意に問題が無ければ、[I accept the License Agreement.] を選択して、【Next >>】をクリックします。
同意されない（[I do not accept the License Agreement.] を選択した）場合、ソフトウェアのインストールはできません。

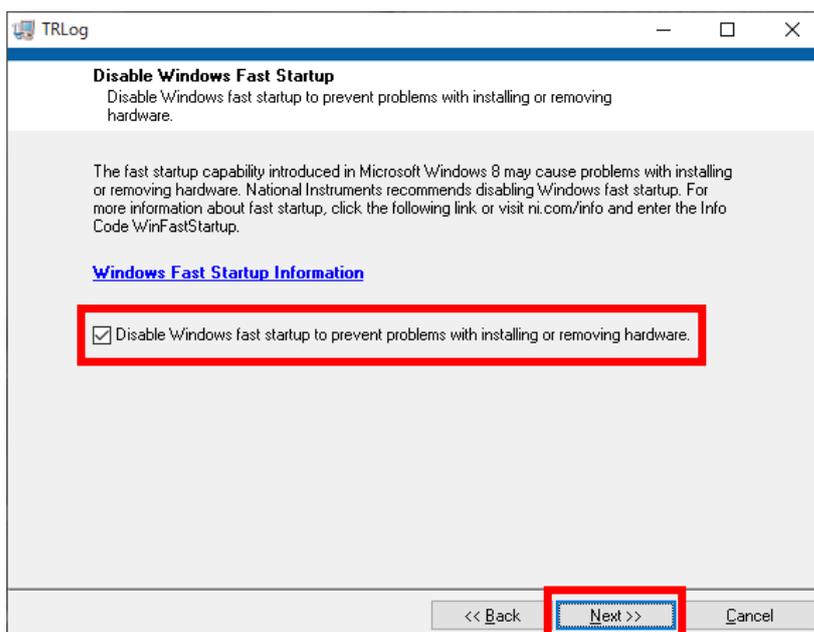


手順9：画面に Windows の高速スタートアップ機能の解除を行うかの選択が表示されることがあります。

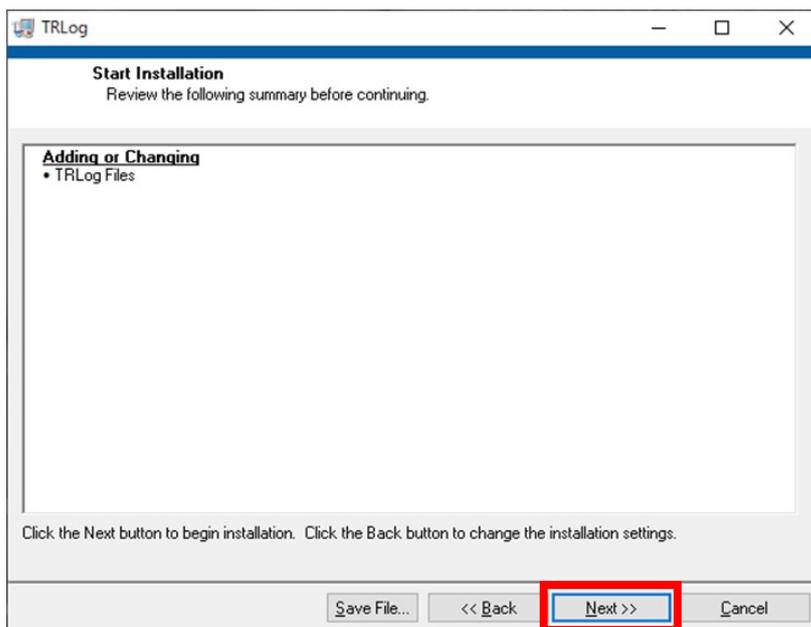
Windows の高速スタートアップ機能を解除する場合は、チェックボックスをチェックありにして【Next >>】をクリックします。

注意：インストール後の再起動時のみ Windows の高速スタートアップの解除が必要です。

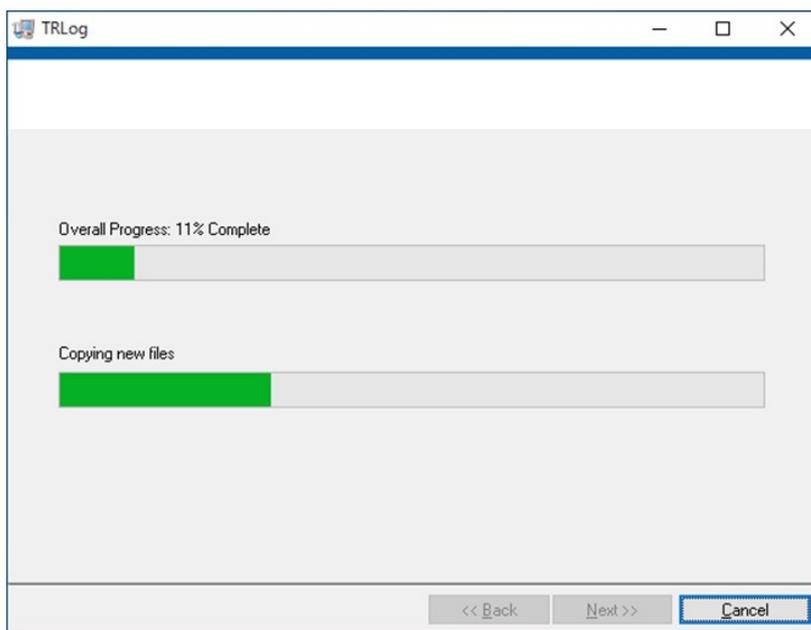
高速スタートアップの再設定方法は、P.12 の「6.1 Windows 高速スタートアップの再設定」を参照してください。



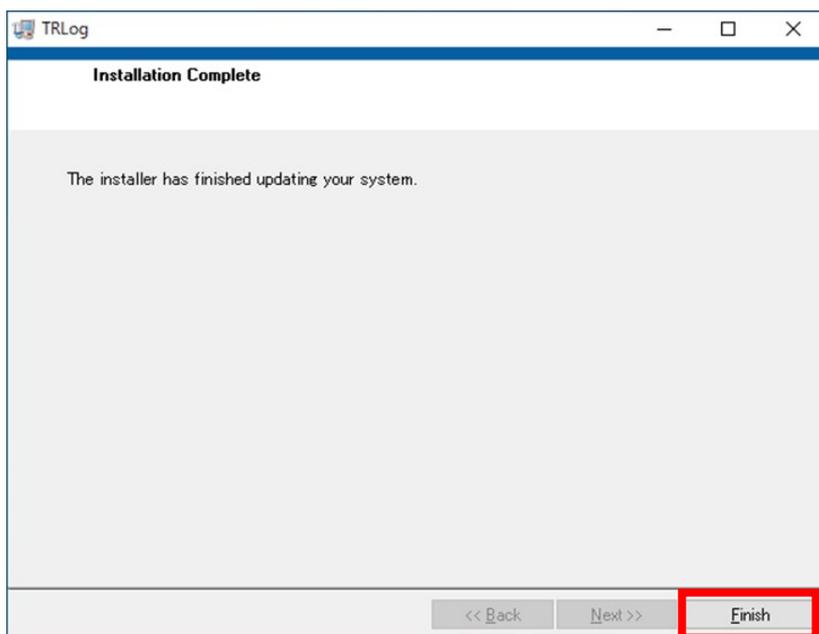
手順10：画面の内容を確認して、【Next >>】をクリックします。



ソフトウェアがインストールされます。インストール完了までしばらくお待ちください。



手順11： 次の画面が表示されたらインストール完了です。【Finish】をクリックします。



手順12： [Win Data Logger Setup Menu] 画面で [EXIT] をクリックします。



手順13： PC を再起動します。

注意：再起動をせずに Win Data Logger を起動させた場合、正常に動作しない場合があります。

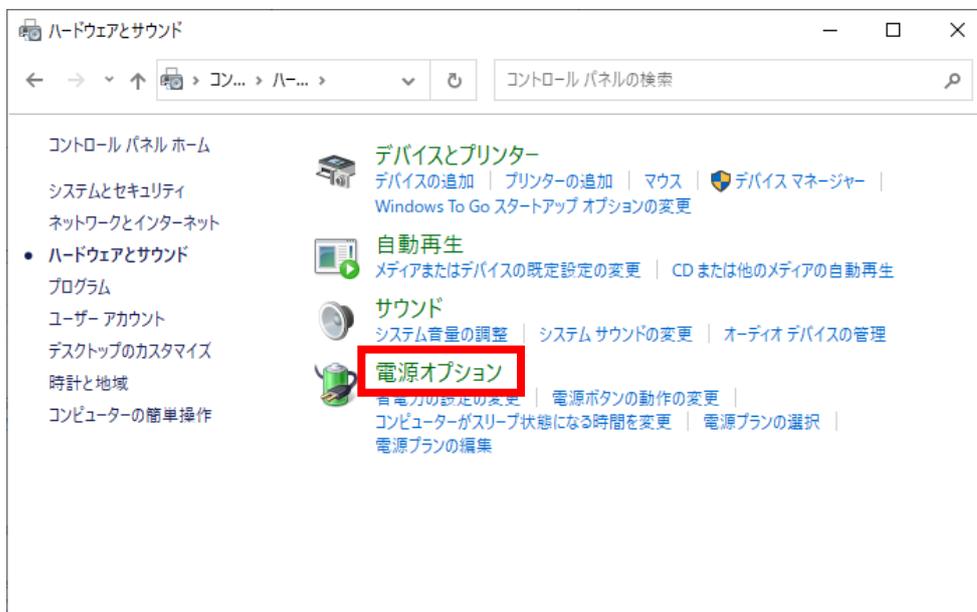
6.1.Windows 高速スタートアップの再設定

Win Data Logger インストール時に、Windows 高速スタートアップを解除します。そのため、Windows の高速スタートアップを使用している場合、インストール終了後に再設定を行う必要があります。

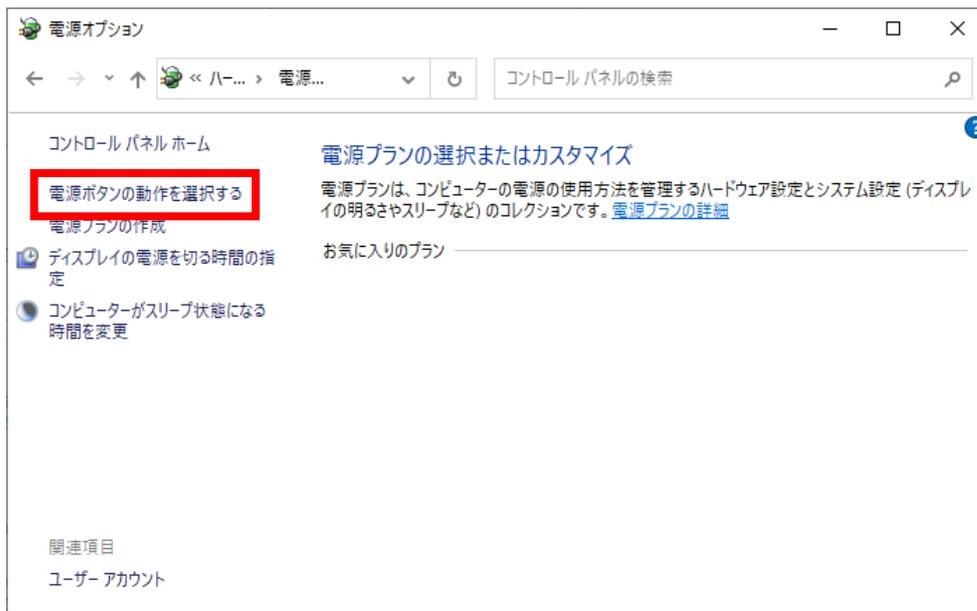
手順1： コントロールパネルを開いて、[ハードウェアとサウンド] をクリックします。



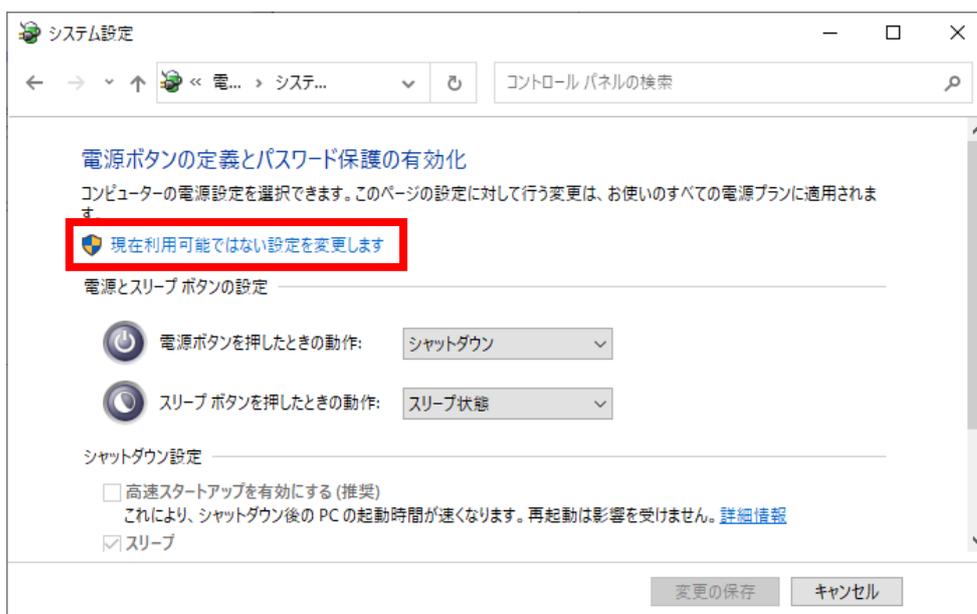
手順2： 画面の [電源オプション] をクリックします。



手順3：画面の「電源ボタンの動作を選択する」をクリックします。



手順4：画面の「現在利用可能でない設定を変更します」をクリックします。



グレーアウトしていた「高速スタートアップを有効にする(推奨)」のチェックボックスがクリックできるようになります。

手順5： [高速スタートアップを有効にする(推奨)] のチェックボックスをチェックありにして、**【変更の保存】** をクリックしてください。



手順6： 画面を閉じます。

7. 専用 USB 通信ケーブルドライバーのインストール

専用 USB 通信ケーブル（AX-KO4141）のドライバーを PC にインストールします。

注意：専用 USB 通信ケーブル（AX-KO4141）のドライバーをインストールするときは、専用 USB 通信ケーブルと PC を接続せずにインストールしてください。

手順1： Win Data Logger Version2.00.exe をダブルクリックします。

手順2： 次の画面の [USB ドライバーのインストール] をクリックします。



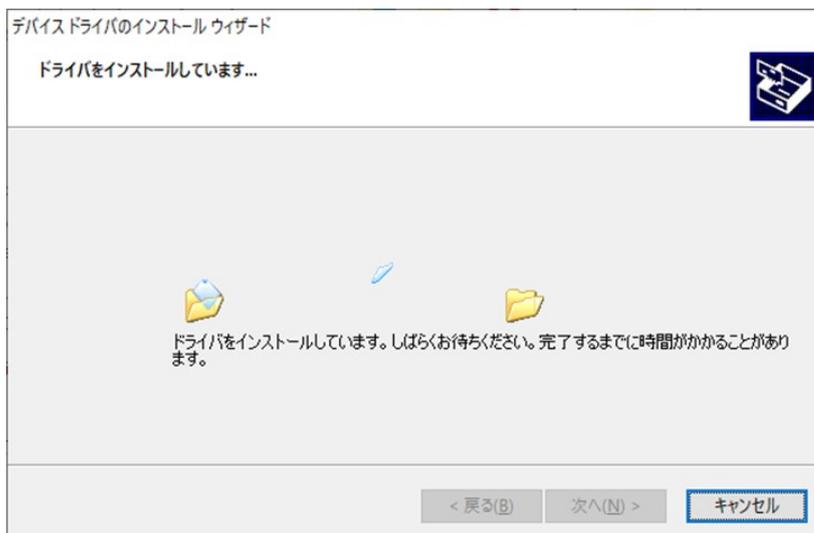
手順3： 次の画面が表示された場合は、【はい】をクリックしてください。



手順4： 画面の内容を確認して、【次へ >】 をクリックします。



ドライバーがインストールされます。しばらくお待ちください。



手順5： 次の画面が表示されたらインストール完了です。【完了】 をクリックします。



8. 通信準備

□ PC との接続方法

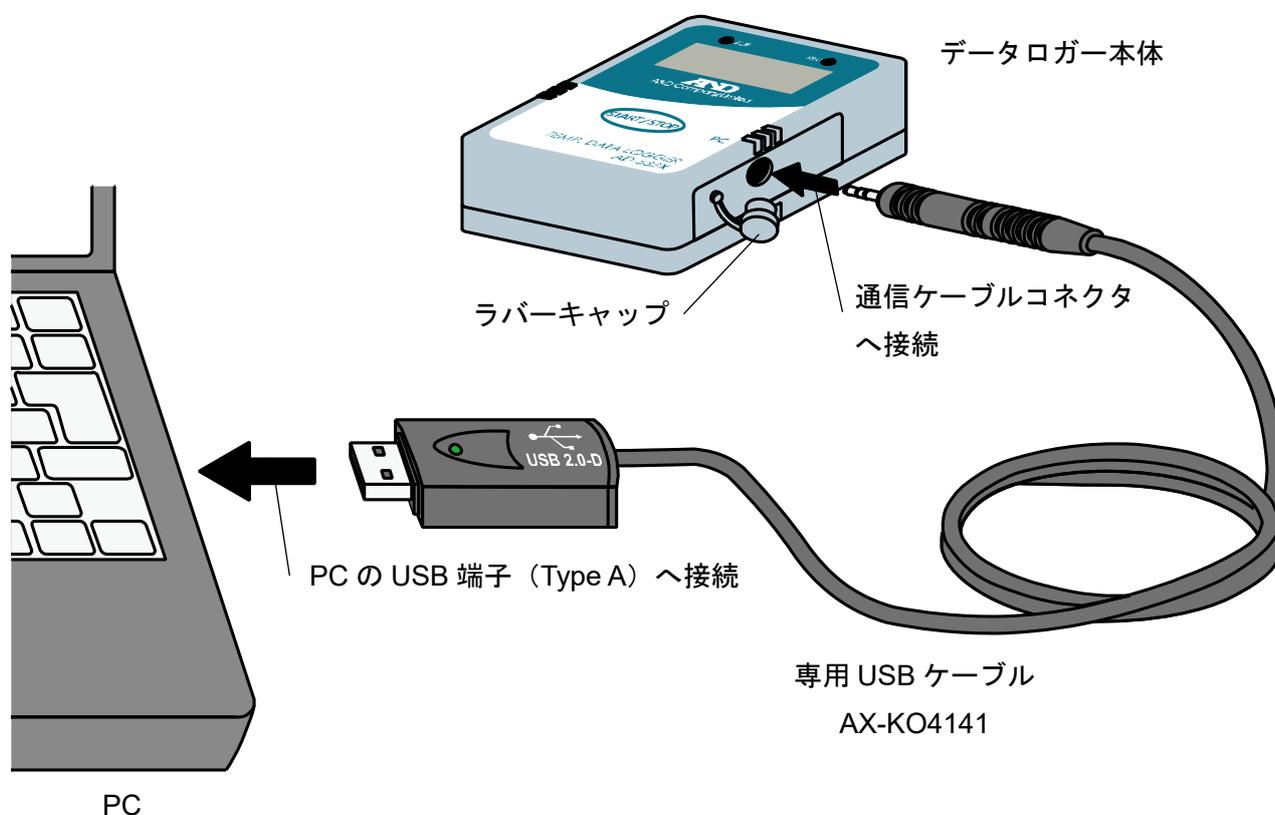
Win Data Logger および専用 USB 通信ケーブルドライバーのインストール後に、データロガーと PC を接続します。

手順1：専用 USB 通信ケーブル（AX-KO4141）を PC の USB 端子へ接続してください。

手順2：データロガー本体側面のラバーキャップを外して、専用 USB 通信ケーブル（AX-KO4141）をデータロガーの通信ケーブルコネクタへ接続してください。

手順3：インストールした Win Data Logger を PC 上で起動します。

起動方法は、次ページの「9.1 Win Data Logger の起動」を参照してください。



□ PC との切断方法

Win Data Logger での設定後などにデータロガーと PC を切断します。

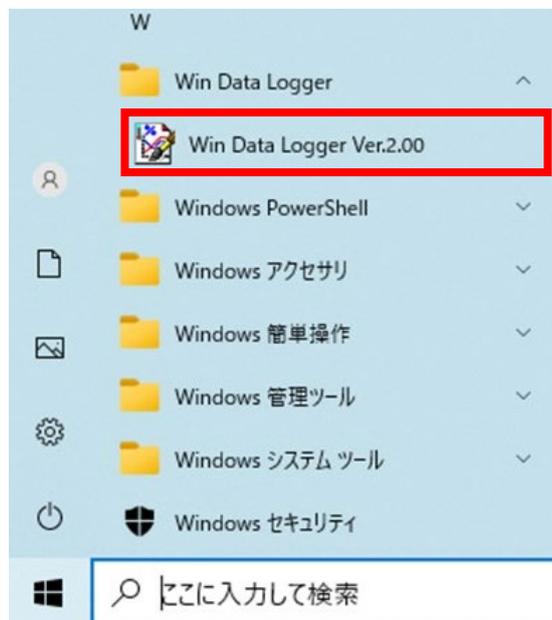
手順1：Win Data Logger を終了します。

手順2：専用 USB 通信ケーブルをデータロガー本体および PC の各コネクタから外します。

9. Win Data Logger の起動と設定確認

9.1. Win Data Logger の起動

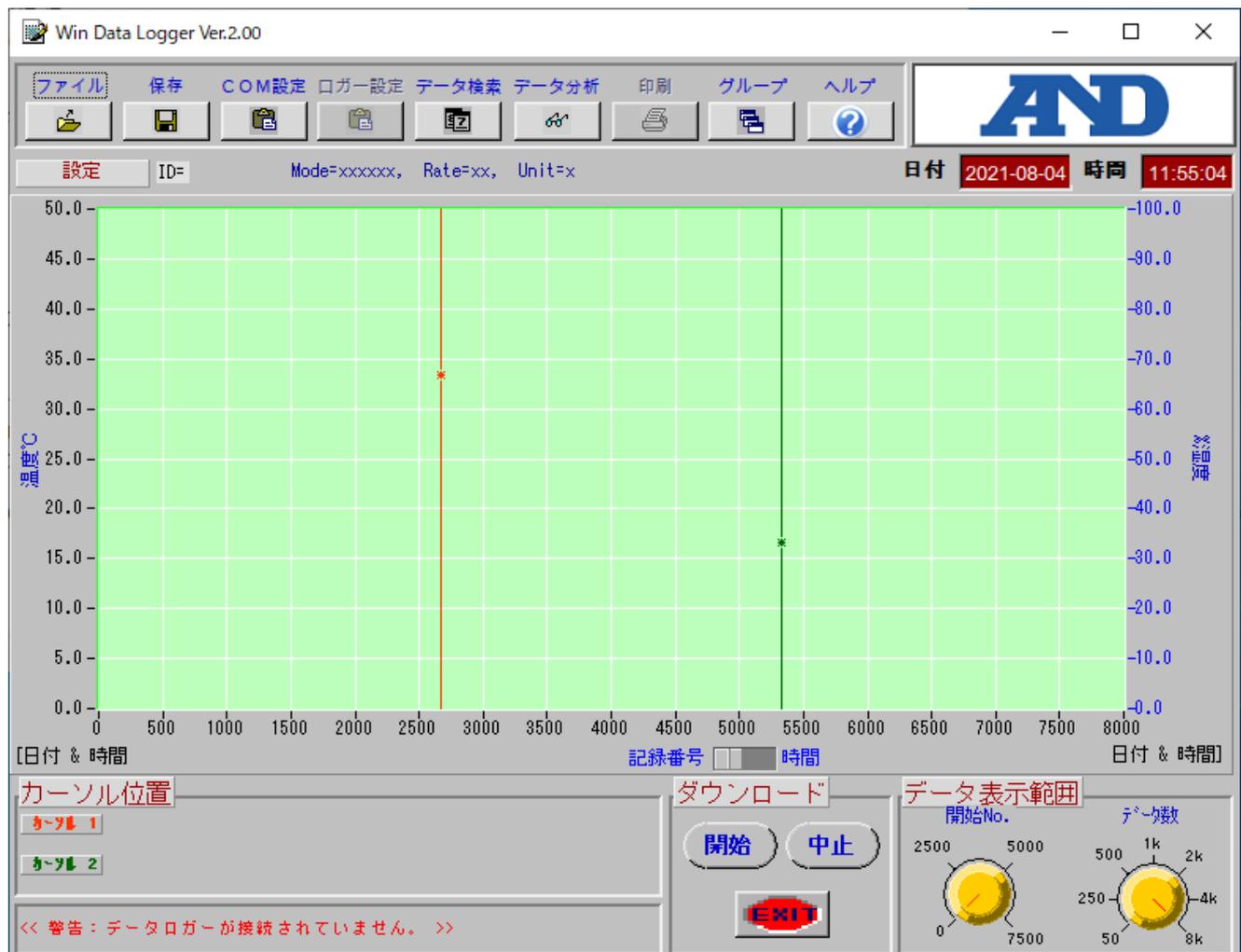
[スタート] > [Win Data Logger] > [Win Data Logger Ver.2.00] を選択すると、Win Data Logger が起動します。



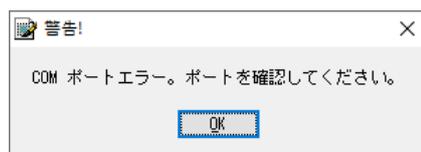
注意：

- 他社のデータロガーと接続した場合、Win Data Logger での動作は保証いたしません。
- PC 本体や Win Data Logger 以外のソフトウェアについては、各メーカーにお問い合わせください。
- 他のアプリケーションや常駐プログラムが動作している場合、または RS232C や USB を用いた他の通信機能付きのアプリケーションがインストールされている場合、ご使用の PC 環境によっては、Win Data Logger が正常に動作しない場合があります。

Win Data Logger が起動すると、次の画面（トップ画面）を表示します。



COM ポートの設定が合っていない場合は、次の警告を表示します。



【OK】をクリックすると、上記のトップ画面を表示します。

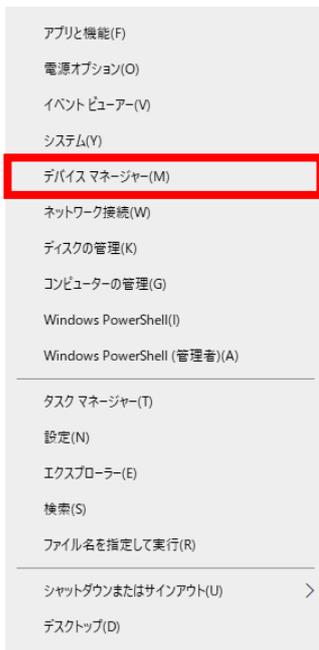
COM ポートの設定方法は、次ページの「9.2 COM ポートの設定確認」を参照してください。

9.2.COM ポートの設定確認

PC の COM ポート設定を確認します。

注意 : COM ポートが正しく設定されていないと、データロガーと PC の通信が出来ません。

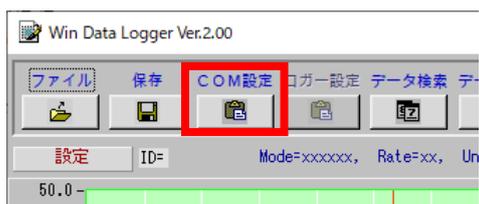
手順1 : Windows のスタートアイコン  で右クリックし、[デバイスマネージャー] を選択します。



手順2 : [デバイスマネージャー] 画面で [ポート(COM と LPT)] を展開して、COM ポートの番号を確認します。次の図の場合、COM ポートは [COM3] です。

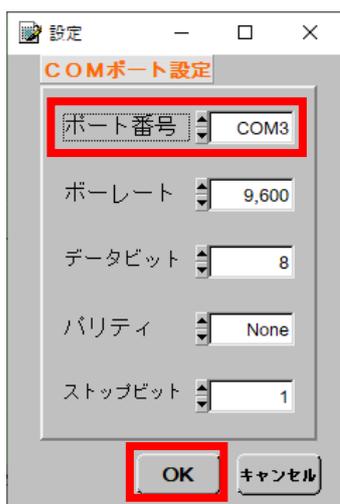


手順3： Win Data Logger を起動し、[COM 設定] をクリックします。



手順4： [COM ポート設定] で、[ポート番号]（初期設定：[COM1]）を確認したポート（上記の場合は、COM3）に設定し、【OK】をクリックします。

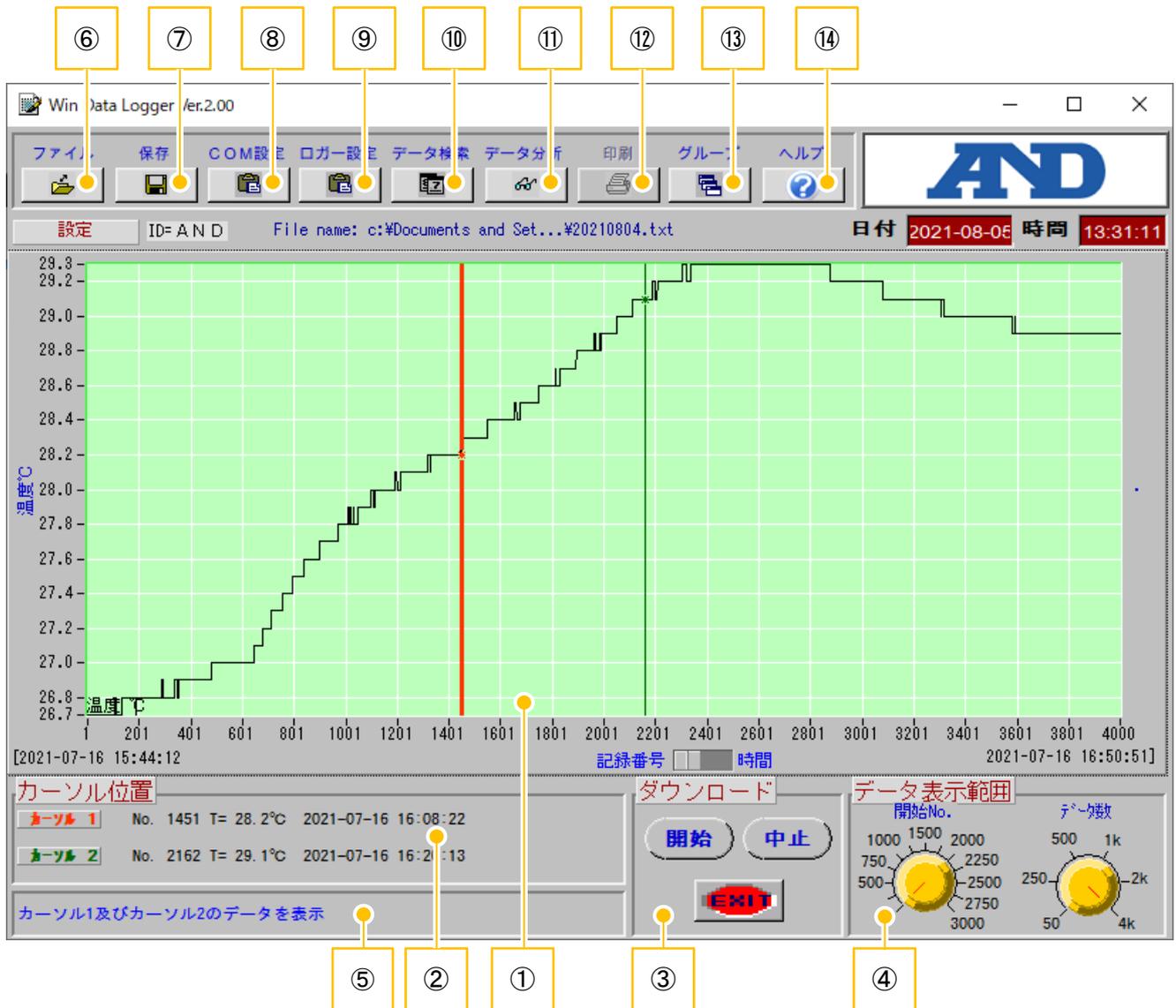
設定項目の詳細は、P.29の「10.8 COM 設定ボタン」をご参照ください。



10. 画面の説明

Win Data Logger のメイン画面を説明します。

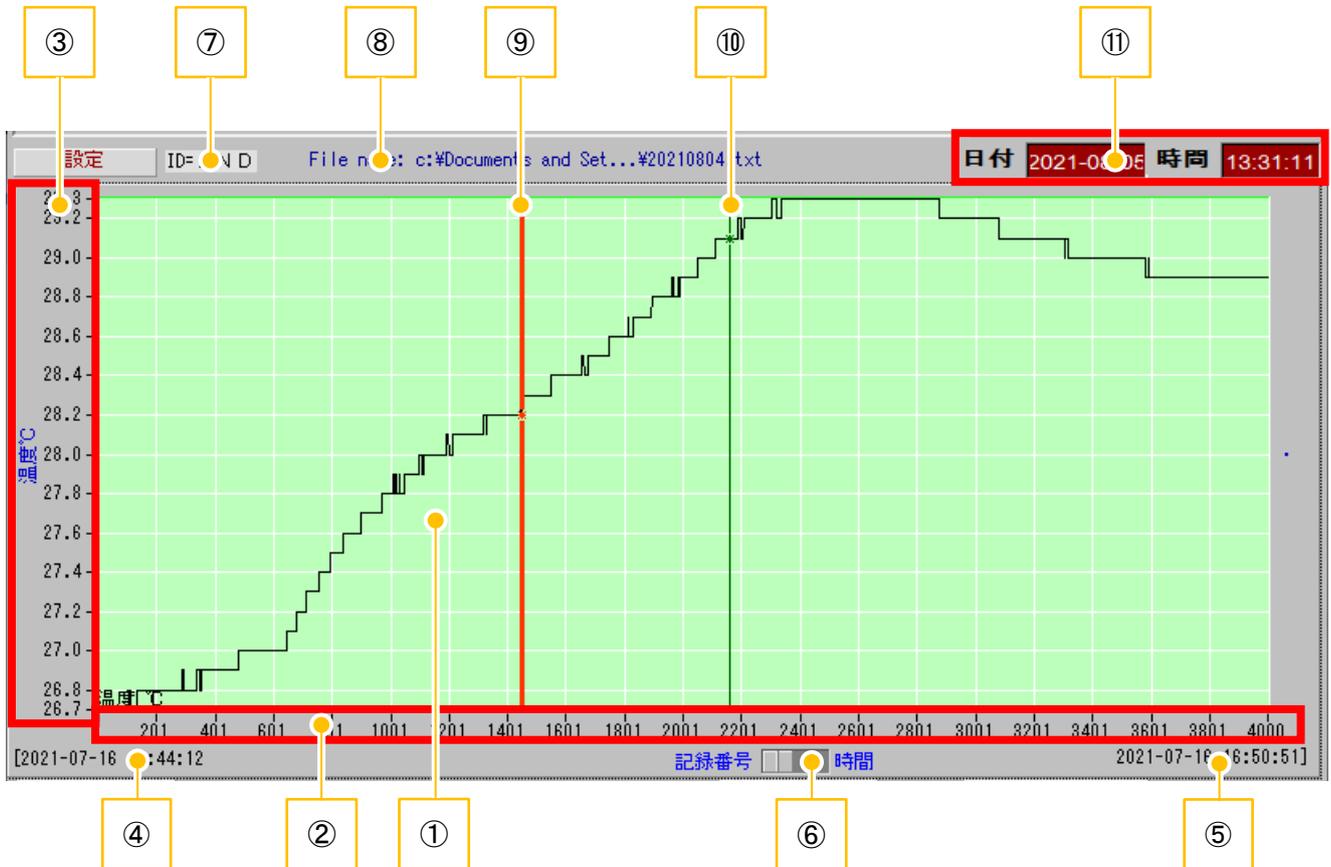
各項目の名前をクリックすると、詳細説明の場所に移動します。



No.	項目	No.	項目
①	グラフ表示エリア	⑧	COM 設定ボタン
②	カーソル位置表示エリア	⑨	ロガー設定ボタン
③	ダウンロードエリア	⑩	データ検索ボタン
④	データ表示範囲設定エリア	⑪	データ分析ボタン
⑤	メッセージ表示エリア	⑫	印刷ボタン
⑥	ファイルボタン	⑬	グループボタン
⑦	保存ボタン	⑭	ヘルプボタン (本書を表示します)

10.1. グラフ表示エリア

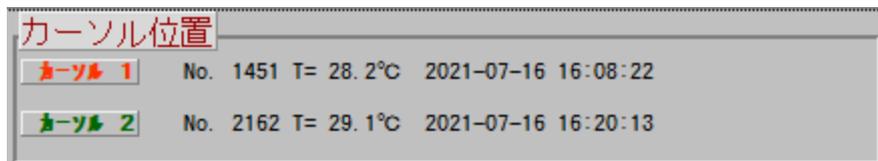
データロガーで測定した温度データを表示します。



No.	項目	説明
①	グラフ表示	データロガーで測定した温度データをグラフ表示します。
②	グラフ横軸	データロガーで測定した記録番号／時間を表示します。
③	グラフ縦軸	データロガーで測定した最低温度～最高温度を表示します。
④	測定開始時刻	測定開始時間を表示します。
⑤	測定完了時刻	測定完了時間を表示します。
⑥	表示切替スイッチ	横軸の表示（記録番号／時間の表示）を切替えます。
⑦	ID 番号	データロガーの ID 番号を表示します。
⑧	ファイル名	グラフ表示しているファイル名を表示します。
⑨	カーソル 1	赤色のカーソルです。マウスのドラッグ&ドロップで位置を変更できます。
⑩	カーソル 2	緑色のカーソルです。マウスのドラッグ&ドロップで位置を変更できます。
⑪	日付と時間	現在の日付と時間（PC と連動）を表示します。

10.2. カーソル位置表示エリア

カーソル 1、2 のグラフ上の現在地の「記録番号／測定温度／記録日／記録時間」を表示します。



10.3. ダウンロードエリア

データロガーから測定した温度データをダウンロードします。



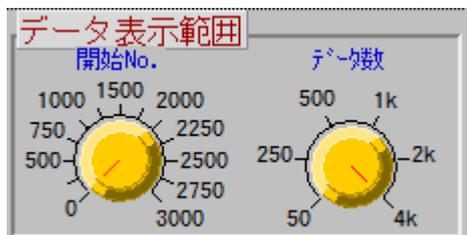
項目	説明
【開始】	データロガーから測定データをダウンロード（読み込み）します。 ダウンロード中は、[メッセージ表示] エリアにダウンロード数を表示します。
【中止】	測定データのダウンロードを中止します。
【EXIT】	Win Data Logger 終了します。

10.4. データ表示範囲設定エリア

データ表示範囲を設定します。

データ表示の範囲調整は、ダイヤルの設定値の線上で左クリックすると、その値に設定できます。

またダイヤル上でマウスをドラッグしても値を変更できます。



項目	説明
開始 No.	グラフ横軸の開始 No. (表示左端の開始点) を調整します。
データ数	グラフ横軸のレンジ (表示数) を調整します。

10.5. メッセージ表示エリア

操作完了や警告などのメッセージを表示します。



10.6. ファイルボタン

過去に PC へ保存した測定データを開きます。

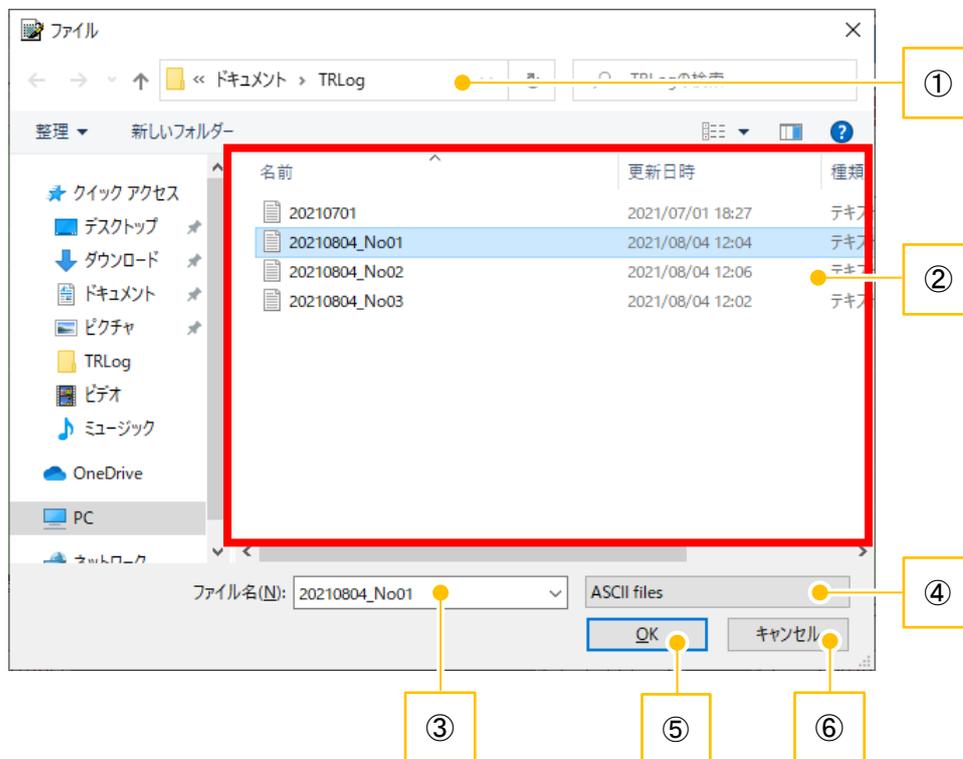
注意：

- データロガーから PC に測定データを転送してから別の測定データを読み込むと、読み込んだ最初の測定データは消去されます。データ転送後は必ず測定データを保存してください。
保存方法は、P.28 の「10.7 保存ボタン」を参照してください。
- Win Data Logger で開けるファイルは、Win Data Logger で保存したテキストファイル (*.txt) のみです。Win Data Logger 以外で作成、保存したファイルは形式を問わず読み込めません。

次の手順でファイルを開きます。

手順1：メイン画面で  をクリックします。

[ファイル] 画面を表示します。



No.	項目	説明
①	フォルダパス	現在のフォルダを表示します。
②	ファイル表示部	フォルダにあるファイルを表示します。
③	ファイル名	ファイルを選択したとき、選択したファイル名を表示します。
④	ファイルの種類	[ASCII files] に固定されています。
⑤	【OK】	選択したファイルを開きます。

No.	項目	説明
⑥	【キャンセル】	ファイルを開くのを中止し、【ファイル】画面を閉じます。

手順2： 【フォルダパス】で、開きたいデータファイルのあるフォルダへ移動します。

手順3： 開くファイルダブルクリックするか、クリック後に【OK】をクリックします。

Win Data Logger でファイルが開かれます（読み込まれます）。

10.7. 保存ボタン

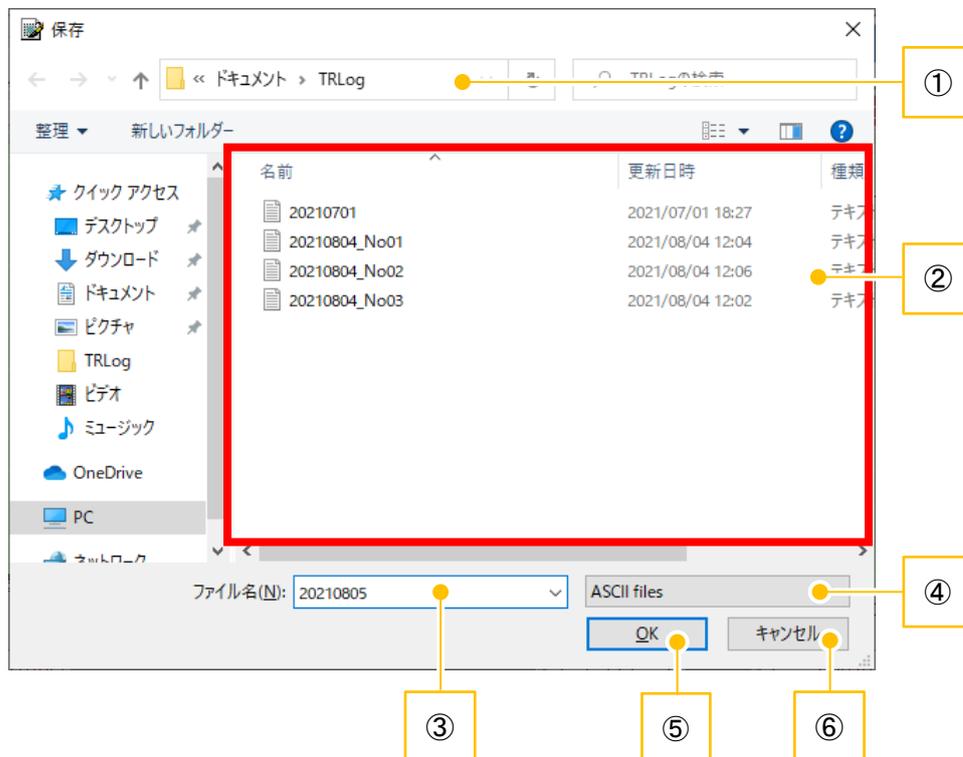
データロガーから読み込んだ測定データを保存します。

注意：

- 保存できるファイル形式はテキストファイル (*.txt) のみです。
- 保存したテキストファイルを他のアプリケーション（Microsoft Excel など）で読み込み、解析やグラフ化することもできます。

次の手順で測定データを保存します。

手順1：メイン画面で  をクリックすると、[保存] 画面を表示します。



No.	項目	説明
①	フォルダパス	現在のフォルダを表示します。
②	ファイル表示部	フォルダにあるファイルを表示します。
③	ファイル名	保存するファイル名を入力します。
④	ファイルの種類	[ASCII files] に固定されています。
⑤	【OK】	ファイルを保存します。
⑥	【キャンセル】	ファイルの保存を中止し、[保存] 画面を閉じます。

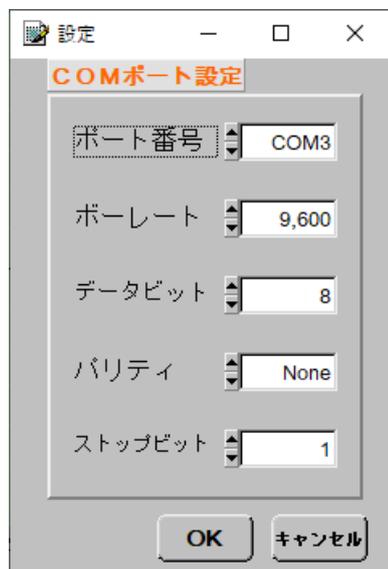
手順2：保存フォルダとファイル名を設定し、【OK】をクリックします。

測定データがテキストファイルで保存されます。

10.8. COM 設定ボタン

COM ポートの設定画面を表示します。

設定手順は、P.20 の「9.2 COM ポートの設定確認」を参照してください。



項目	説明
ポート番号	ポート番号を選択します。初期設定は COM1 です。 COM1～COM16
ボーレート	ボーレートを選択します。初期設定は 9,600 [bps] です。 4,800／9,600
データビット	データビットを設定します。8 に固定されています。
パリティ	パリティを設定します。None に固定されています。
ストップビット	ストップビットを設定します。1 に固定されています。
【OK】	設定を保存して画面を閉じます。
【キャンセル】	設定を保存せず画面を閉じます。

10.9. ロガー設定ボタン

データロガーの各種設定をする [ロガー設定] 画面を表示します。

[ロガー設定] 画面では、エリアごとに設定します。

注意：

- データロガーが接続されていないと、設定できません。データロガーとの接続方法は、P.17 の「8 通信準備」を参照してください。
- ロガー設定後は、データロガー本体に記録された測定データは消去されます。設定前に必ず測定データを保存してください。

ロガー設定

設定

測定データ数 4000

測定間隔 (時間:分:秒) 0 : 0 : 5

スタートモード 即時

開始日 2021-08-17

開始時間 10:03:42

単位 °C

本体のアラーム設定

測定項目 温度 °C

上限アラーム 85.0

下限アラーム 15.0

OK キャンセル

ロガーの時間設定

記録日 2021-08-17

記録時間 10:03:47

OK キャンセル

スリープモード設定

ノンスリープ スリープ

OK

ロガーのID番号設定

ID番号 A&D

OK キャンセル

校正設定

校正 設定

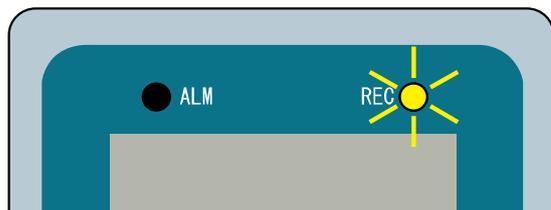
EXIT

10.9.1. 設定エリア

項目	説明
測定データ数	<p>温度測定する回数を設定します。【▲】【▼】で選択できます。</p> <p>1000 / 2000 / 4000 / 8000 ポイント</p> <p>注意： データロガー本体によって選択できる最大値が異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> AD-5324 : 最大 4000 ポイント AD-5325 : 最大 8000 ポイント
測定間隔(時間 : 分 : 秒)	<p>温度測定する時間間隔を 1 秒単位で設定します。数値を直接入力するか、【▲】【▼】で選択できます。</p> <p>0 : 0 : 1 (1 秒) ~ 12 : 0 : 0 (12 時間)</p> <p>注意： 75 秒や 87 分など、実際の時刻に存在しない数値を入力すると、59 秒や 59 分などに自動的に切り替わります。12 時間を越える時間を入力すると、次のメッセージを表示します。</p> <div data-bbox="598 842 976 996" data-label="Image"> <p>The image shows a small error dialog box with a title bar 'エラー!' and a close button 'X'. The main text reads '測定間隔は最大12時間で、最低は1秒です。' (Measurement interval is maximum 12 hours and minimum 1 second). There is an 'OK' button at the bottom.</p> </div>
スタートモード	<p>温度測定開始の方法を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 即時： [設定] エリアの【OK】をクリックすると、測定開始します。 スケジュール： 指定した日時から測定開始します。 キースタート： データロガー本体の【START/STOP】を長押ししたときに、測定開始します。(*1)
開始日/開始時間	<p>測定を開始する日時を設定します。 [スタートモード] で [スケジュール] を選択したときに有効です。</p> <p>注意： 日時は PC の日時を元に設定されます。先に PC の日時を合わせてから設定してください。</p>
単位	<p>温度の単位を設定します。 [°C] で固定されています。</p>
本体の アラーム 設定 (*2)	<p>測定項目</p> <p>測定項目を設定します。</p> <p>注意： AD-5324/AD-5325 では、 [温度 °C] で固定されています。</p> <hr/> <p>上限アラーム</p> <p>上限アラームのしきい値を設定します。数値を直接入力するか、【▲】【▼】で選択できます。</p> <p>単位は測定項目によって変わります。</p> <hr/> <p>下限アラーム</p> <p>下限アラームのしきい値を設定します。数値を直接入力するか、【▲】【▼】で選択できます。</p> <p>単位は測定項目によって変わります。</p>
【OK】	<p>設定をデータロガー本体に反映します。</p>
【キャンセル】	<p>設定をデータロガー本体に反映しません。</p>

*1 :

- [スタートモード] で [キースタート] を選択して【OK】をクリックした後、データロガー本体の専用 USB 通信ケーブルを外します。その後、データロガー本体の【START/STOP】を 3 秒以上、本体右上の LED が点滅するまで押します。



- [キースタート] モードでの【START/STOP】による測定の開始/停止の動作は、一回限りの動作です。再度測定を開始する場合は、データロガーと PC を接続してから再設定してください。
- データロガー本体の【START/STOP】を再度 3 秒以上押すと、測定が停止します。測定を再開する場合は、データロガーをパソコンに接続し、再設定してください。

*2 : 上限アラームは測定温度が設定温度を上回った時に、また下限アラームは測定温度が設定温度を下回った時に、本体左上の LED が点滅します。



10.9.2. ロガーの時間設定エリア

項目	説明
記録日/記録時間	データロガー本体の日時を設定します。 注意 : 日時は PC の日時を元に設定されます。先に PC の日時を合わせてから設定してください。
【OK】	設定をデータロガー本体に反映します。
【キャンセル】	設定をデータロガー本体に反映しません。

10.9.3. スリープモード設定エリア

項目	説明
モード切替えスイッチ	スリープモードとノンスリープモードを切替えます。初期設定はスリープモードです。 <ul style="list-style-type: none">スリープモード：設定した測定ポイントの温度測定が終了したとき、自動的にデータロガーの表示が消えます。ノンスリープモード：設定した測定ポイントの温度測定が終了しても表示は消えません。
【OK】	設定をデータロガー本体に反映します。

10.9.4. ロガーの ID 番号設定エリア

項目	説明
ID 番号	同じモデルのデータロガーを複数台使用する場合、それぞれの識別用に ID を設定できます。使用できる文字は、8 桁以下の半角英数字または 4 桁以下の全角文字です。 設定例：00000001、00000002、ABCDEFGH、A000078、 倉庫北部、倉庫南部
【OK】	設定をデータロガー本体に反映します。
【キャンセル】	設定をデータロガー本体に反映しません。

10.9.5. 校正設定エリア

この機能は AD-5324/AD-5325 では使用しません。

10.9.6. その他

項目	説明
【EXIT】	[ロガー設定] 画面を閉じます。

10.10. データ検索ボタン

〔データテーブル〕画面を表示します。

データテーブルは、メイン画面のカーソル1のデータポイントから1000ポイント分のデータを表示します。また選択したポイント（測定データ）のプリントアウトもできます。

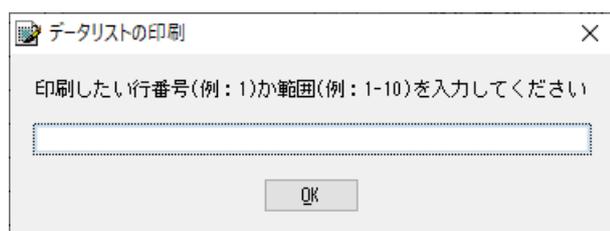
No.	日付	時間	温度℃
1301	2021-07-16	16:05:52	28.1
1302	2021-07-16	16:05:53	28.1
1303	2021-07-16	16:05:54	28.1
1304	2021-07-16	16:05:55	28.1
1305	2021-07-16	16:05:56	28.1
1306	2021-07-16	16:05:57	28.1
1307	2021-07-16	16:05:58	28.1
1308	2021-07-16	16:05:59	28.1
1309	2021-07-16	16:06:00	28.1
1310	2021-07-16	16:06:01	28.1
1311	2021-07-16	16:06:02	28.1
1312	2021-07-16	16:06:03	28.1
1313	2021-07-16	16:06:04	28.1
1314	2021-07-16	16:06:05	28.1
1315	2021-07-16	16:06:06	28.1
1316	2021-07-16	16:06:07	28.1
1317	2021-07-16	16:06:08	28.1
1318	2021-07-16	16:06:09	28.2
1319	2021-07-16	16:06:10	28.2
1320	2021-07-16	16:06:11	28.2
1321	2021-07-16	16:06:12	28.2
1322	2021-07-16	16:06:13	28.2
1323	2021-07-16	16:06:14	28.2
1324	2021-07-16	16:06:15	28.2

項目	説明
データリスト（カーソル1）	メイン画面のカーソル1のデータポイントから、1000ポイント分の測定データが表示されます。
データ検索	【開始】 データ分析を実行します。
測定項目	測定項目を設定します。 注意 ：AD-5324／AD-5325では、〔温度℃〕で固定されています。
条件	〔設定値 以上〕と〔設定値 以下〕の論理条件を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> AND：設定の両方に該当するデータの色が変わります。 OR：設定のいずれか1つに該当するデータの色が変わります。

項目	説明
設定値 以上／以下	データ検索するしきい値を2種類設定できます。数値を直接入力するか、 【▲】【▼】で選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 以上：入力値以上の設定値を検索するときに使います。 • 以下：入力値以下の設定値を検索するときに使います。 入力値は、左側のチェックボックスがチェックありのときに有効です。
エラー	AD-5324／AD-5325 では使用しません。
文字色	検索条件に該当するデータを表示するときの文字色を選択します。
検索結果 該当数	検索条件を満たすデータ数を表示します。
	[データリストの印刷] 画面を表示します。画面の詳細は、次項の 「10.10.1 データリストの印刷画面」を参照してください。
【EXIT】	[データテーブル] 画面を閉じます。

10.10.1. データリストの印刷画面

[データテーブル] 画面の  をクリックすると、表示します。



項目	説明
印刷範囲	印刷する行番号を入力します。範囲指定もできます。 入力できる文字は、半角数字および'-'です。 入力例： <ul style="list-style-type: none"> • データリストの No.2103 の行のみ印刷したい場合、半角で「2103」と入力します。 • データリストの No.2103 から 2113 の行まで印刷したい場合、半角で「2103-2113」と入力します。
【OK】	[入力範囲] で設定したデータリストを印刷します。

10.11. データ分析ボタン

〔データ分析〕画面を表示します。

〔データ分析〕画面では、読み込まれた全測定データ（総データ）および、カーソル 1、2 間（カーソル選択範囲）の測定データをヒストグラムで表示します。上段が総データで、下段がカーソル選択範囲のデータです。

カーソル 1、2 については、P.23 の「10.1 グラフ表示エリア」を参照してください。



No.	項目	説明
①	分割数設定	グラフの分割数を設定します。ダイヤルの設定値の線上で左クリックするか、ダイヤル上でマウスをドラッグして設定します。 また数値を直接入力するか、【▲】【▼】でも選択できます。 設定範囲：4～130
②	グラフ表示	温度データをヒストグラム表示します。
③	グラフ横軸	測定値（温度）を表示します。
④	グラフ縦軸	横軸の各数値に該当する件数を表示します。
⑤	ポインタ数値表示	〔グラフ表示〕の青い十字ポインタの測定値（温度）と記録数を表示します。

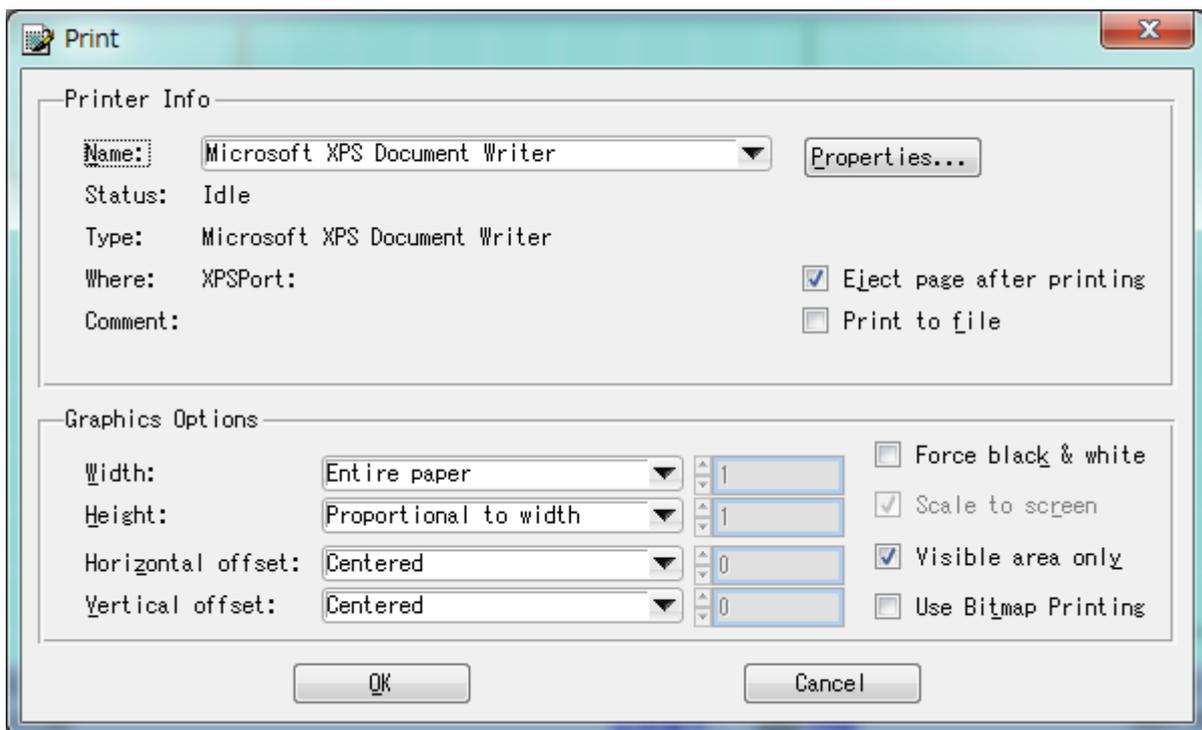
No.	項目	説明
⑥	測定項目	測定項目を設定します。 注意：AD-5324／AD-5325 では、[温度 °C] で固定されています。
⑦	データ	総データ、またはカーソル選択範囲の測定値の最大値 [°C] を表示します。
	表示	総データ、またはカーソル選択範囲の測定値の最小値 [°C] を表示します。
		総データ、またはカーソル選択範囲の測定値の平均値 [°C] を表示します。
		総データ、またはカーソル選択範囲の測定値の標準偏差 [°C] を表示します。
		総データ、またはカーソル選択範囲の測定値のデータ数 [-] を表示します。
⑧	【EXIT】	[データ分析] 画面を閉じます。

10.12. 印刷ボタン

[Print] 画面を表示します。表示項目およびプリンタの設定後【OK】をクリックすると、メイン画面を印刷します。

注意：

- Windows 7 のみ印刷可能です。Windows 8.1 / 10 では、印刷ボタンがグレースアウトして使用できません。
- お使いのプリンタによっては、次の設定が当てはまらない場合があります。



項目	説明
Printer	印刷に使用するプリンタの選択や状態を表示します。
Info	
Name (プリンタ名)	使用するプリンタを選択します。お使いの PC に登録されているプリンタから選択できます。
Status (状態)	プリンタの状態を表示します。
Type (種類)	選択したプリンタ名を表示します。
Where (場所)	プリンタの接続先を表示します。
Comment (コメント)	コメントを表示します。
Properties (プロパティ)	プリンタのプロパティ画面を表示、設定します。
Eject page after printing (印刷後、ページを閉じる)	このチェックボックスがチェックありのとき、印刷後にページを閉じます。

項目	説明
Print to file (ファイルへ出力)	このチェックボックスがチェックありのとき、ファイルへ出力します。
Graphics Options	印刷に関する設定を行います。 注意 ：通常は設定を変更せずにお使いください。 初期設定はプリンタ用紙に合わせて全面印刷する設定です。
Width (印刷幅)	印刷対象の幅 (大きさ) を設定します。Specify in millimeters/10 を選択したときに、数値入力ボックスが有効になります。 数値を直接入力するか、【▲】【▼】で選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> • Specify in millimeters/10 : 印刷対象の幅を、入力値を 10 で割った値 [mm] で印刷します。例えば 100 を入力時、100/10 [mm]で印刷します。 注意：入力する数値を小さくしすぎると、印刷しても文字等が見えにくくなるため、ご注意ください。 • Entire paper : プリンタの設定で選択されている用紙に印刷サイズを合わせて、印刷します。 • Proportional to height : [Height] の設定で印刷します。
Height (印刷高)	印刷対象の高さを設定します。Specify in millimeters/10 を選択したときに、数値入力ボックスが有効になります。 数値を直接入力するか、【▲】【▼】で選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> • Specify in millimeters/10 : 印刷対象の高さを、入力値を 10 で割った値 [mm] で印刷します。例えば 100 を入力時、100/10 [mm]で印刷します。 注意：入力する数値を小さくしすぎると、印刷しても文字等が見えにくくなるため、ご注意ください。 • Entire paper : プリンタの設定で選択されている用紙に印刷サイズを合わせて、印刷します。 • Proportional to width : [Width] の設定で印刷します。
Horizontal offset (水平方向オフセット) (*1)	印刷対象の水平方向のオフセットを設定します。 Specify in millimeters/10 を選択したときに、数値入力ボックスが有効になります。 数値を直接入力するか、【▲】【▼】で選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> • Specify in millimeters/10 : 印刷対象の水平方向のオフセット値を、入力値を 10 で割った値 [mm] で印刷します。 • Centered : 印刷対象を水平軸方向の中央に印刷します。

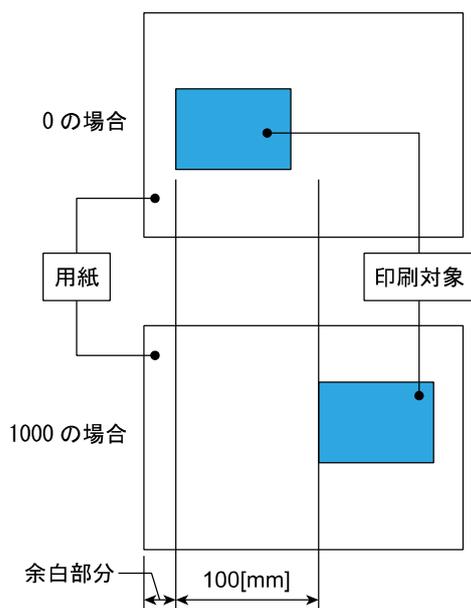
項目	説明
Vertical offset (垂直方向オフセット) (*2)	印刷対象の垂直方向のオフセットを設定します。 Specify in millimeters/10 を選択したときに、数値入力ボックスが有効になります。 数値を直接入力するか、【▲】【▼】で選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> Specify in millimeters/10 : 印刷対象の垂直方向のオフセット値を、入力値を 10 で割った値 [mm] で印刷します。 Centered : 印刷対象を垂直軸方向の中央に印刷します。
Force black & White (モノクロ印刷)	このチェックボックスがチェックありのとき、モノクロ (白黒) 印刷をします。
Scale to screen (画面に合わせる)	このチェックボックスがチェックなしのとき、印刷対象の大きさを [Width] と [Height] で設定した大きさに設定して印刷します。
Visible area only (表示エリアのみ印刷)	このチェックボックスがチェックありのとき、開いているソフトウェアの画面のヘッダ部が印刷されます。
Use Bitmap Printing (ビットマップ印刷)	このチェックボックスがチェックありのとき、ビットマップ印刷をします。
【OK】	印刷します。
【Cancel】	印刷を中止し、[Print] 画面を閉じます。

*1 :

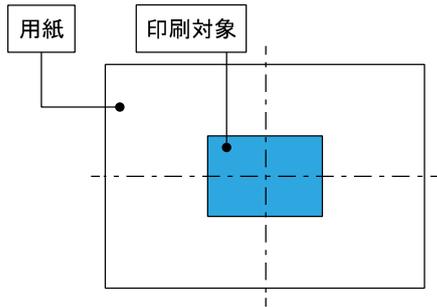
● Specify in millimeters/10 を選択した場合

数値入力ボックスの値が 0 のとき、用紙の一番左 (余白部分除く) の位置に印刷します。

数値入力ボックスの値が 1000 のとき、用紙の一番左 (余白部分除く) から 100 [mm] 右の位置に印刷します。

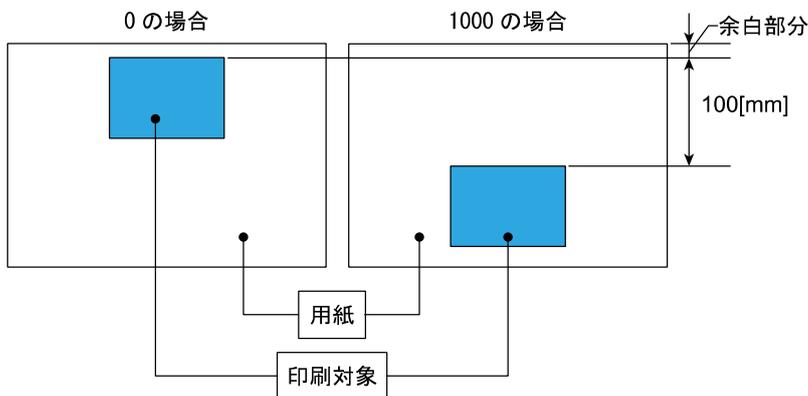


- Centered を選択した場合
水平軸方向の中央に印刷します。

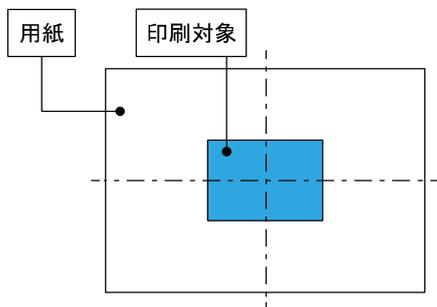


*2 :

- Specify in millimeters/10 を選択した場合
数値入力ボックスの値が 0 のとき、用紙の一番上（余白部分除く）の位置に印刷します。
数値入力ボックスの値が 1000 のとき、用紙の一番上（余白部分除く）から 100 [mm] 下の位置に印刷します。



- Centered を選択した場合
垂直軸方向の中央に印刷します。

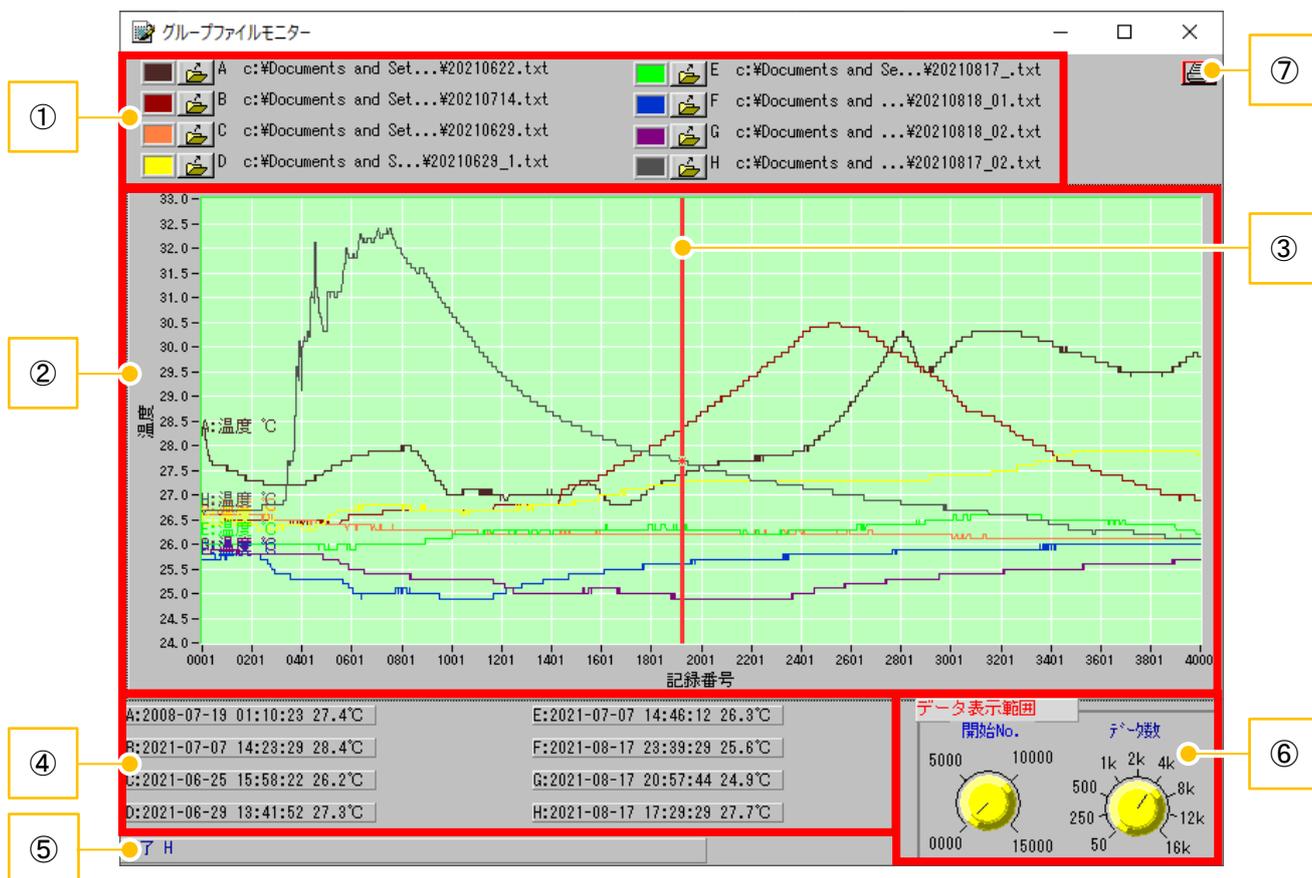


10.13. グループボタン

[グループファイルモニター] 画面を表示します。

[グループファイルモニター] 画面では、同時に最大 8 個の測定データを表示できます。

注意：読み込めるファイルは、Win Data Logger で保存したテキストファイル (*.txt) のみです。
Win Data Logger 以外で作成、保存したファイルは形式を問わず読み込めません。



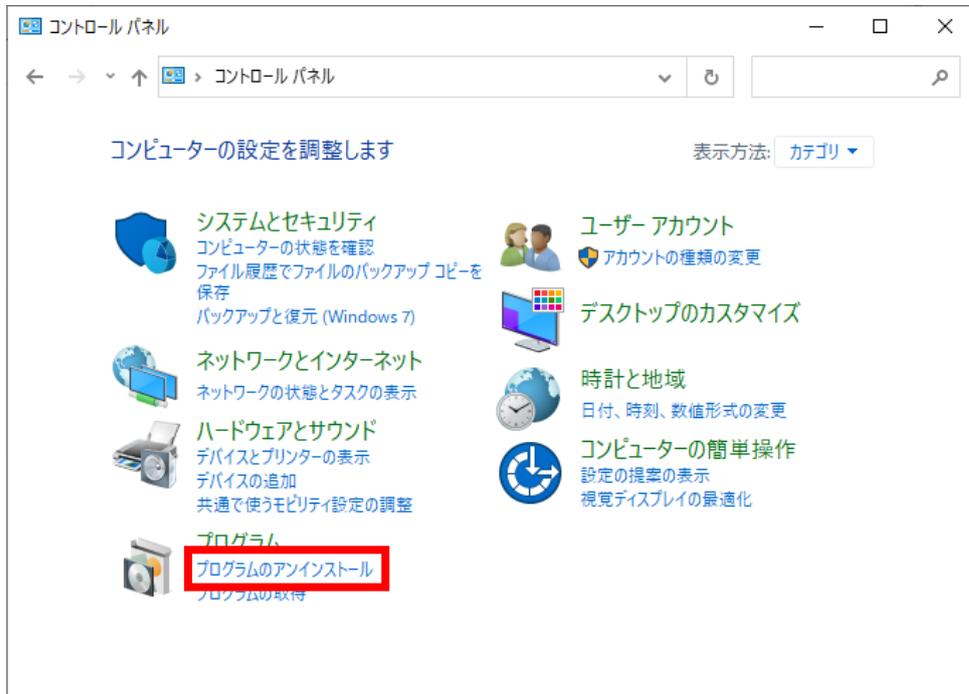
No.	項目	説明
①	データ ファイル エリア	A~H の 8 つの測定データファイルを開きます。  グラフの色を設定します。クリックすると次の画面を開きます。 
		変更したい色をクリックすると、グラフの色が変更されます。
		ファイルを開きます。メイン画面のファイルボタンと同じ機能です。 ファイルボタンの詳細は、P.26 の「10.6 ファイルボタン」を参照してください。

No.	項目	説明
	ファイルパス	読み込んだファイルのファイルパスを表示します。
②	グラフ 表示エリア	読み込んだ温度データをグラフ化して表示します。 また読み込んだデータの区分（A～H）、測定項目（温度）と単位（℃）をラベルで表示します。
	グラフ横軸	読み込んだ温度データの記録番号を表示します。
	グラフ縦軸	読み込んだ温度データの最低温度～最高温度を表示します。
③	カーソル	マウスのドラッグ&ドロップで位置を変更できます。
④	カーソル位置表示エリア	カーソルのグラフ上の現在地にある各データの記録日／記録時間／温度を表示します。
⑤	メッセージ表示エリア	操作完了や警告などのメッセージを表示します。
⑥	データ表示範囲設定エリア	データ表示範囲を設定します。メイン画面のデータ表示範囲設定エリアと同じ機能です。 データ表示範囲設定エリアの詳細は、P.25の「10.4 データ表示範囲設定エリア」を参照してください。
⑦		[Print] 画面を表示します。メイン画面の印刷ボタンと同じ機能です。印刷ボタンの詳細は、P.38の「10.12 印刷ボタン」を参照してください。 注意 ：OSがWindows 7のときのみ印刷可能です。Windows 8.1 / 10では印刷できません。

11. Win Data Logger のアンインストール

Win Data Logger を PC からアンインストールする場合は、次の手順で行います。

手順1： コントロールパネルを開いて、[プログラムのアンインストール] をクリックします。



手順2： 一覧から [TRLog] を選択して、[アンインストールと変更] をクリックします。



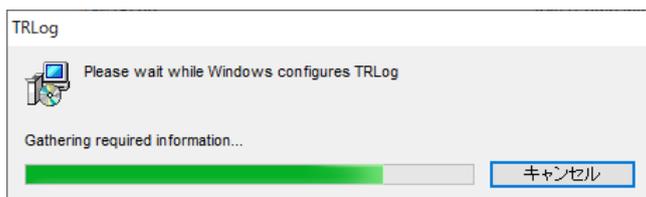
手順3： 次の画面が表示された場合は、【はい】 をクリックします。



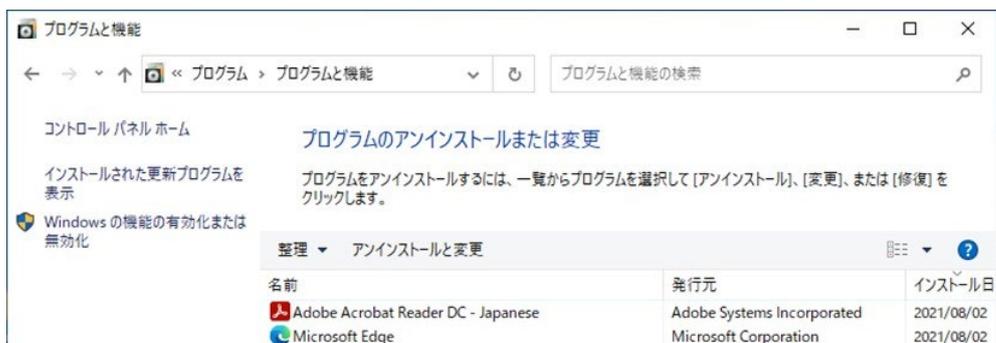
手順4： 次の画面で【はい】をクリックします。



Win Data Logger がアンインストールされます。しばらくお待ちください。



アンインストールが完了すると、[TRLog] が一覧からなくなります。



手順5： コントロールパネルを閉じます。

使い方・修理に関するお問い合わせ窓口

故障、別売品・消耗品に関してのご質問・ご相談も、この電話で承ります。
修理のご依頼、別売品・消耗品のお求めは、お買い求め先へご相談ください。

お客様相談センター

電話 **0120-514-019**

通話料無料

受付時間：9:00~12:00、13:00~17:00、月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)
都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させて頂くことがあります
のでご了承ください。

AND 株式会社 エー・アンド・デイ

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル

東京営業1課	TEL. 03-5391-6128(直)	
東京営業2課	TEL. 03-5391-6121(直)	
東京営業3課	TEL. 03-5391-6122(直)	
札幌出張所	TEL. 011-251-2753(代)	
仙台営業所	TEL. 022-211-8051(代)	
宇都宮営業所	TEL. 028-610-0377(代)	
東京北営業所	TEL. 048-592-3111(代)	
東京南営業所	TEL. 045-476-5231(代)	※2019年10月29日現在の電話番号で
静岡営業所	TEL. 054-286-2880(代)	す。電話番号は、予告なく変更され
名古屋営業所	TEL. 052-726-8760(代)	る場合があります。
大阪営業所	TEL. 06-7668-3900(代)	※電話のかけまちがいに注意くだ
広島営業所	TEL. 082-233-0611(代)	さい。番号をよくお確かめの上、お
福岡営業所	TEL. 092-441-6715(代)	かけくださるようお願いいたします。
開発技術センター	〒364-8585 埼玉県北本市朝日1-243	